

# JABEE対応教育プログラム について(第2回)

掛下 哲郎  
知能情報システム学科 JABEE対応委員  
kake@is.saga-u.ac.jp

## 資料確認

- 前回配布資料
- 資料
  - JABEE対応教育プログラムについて その2(4ページ)
  - 技術者教育プログラムの履修に関し必要な事項(2ページ)
  - 修了判定用Excelワークシート(1ページ)
  - スキル・フレームワーク(1ページ)
- 「1年生用」と「編入学生、再履修生等用」は別です。

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

2

## 目次

- JABEE対応教育プログラムの履修方法
- 達成度を自己点検する仕組み
- 学生を支援する仕組み
- 各種情報源
- IT関係の職業について

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

3

## JABEE対応教育プログラムの履修 方法

- 所定の期日(7月23日)までに登録が必要
- 登録の取り下げが可能
  - 取り下げは1回限り
  - 原則として再度登録できない
- 登録は抹消されることがある
  - JABEE対応教育プログラムの修了要件を満たす前に卒業したとき
  - 退学、除籍、転学、転学部、転学科したとき

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

4

## JABEE対応教育プログラムの修了 要件(1年生用)

- 知能情報システム学科の卒業要件を満たす。
- 主題分野(1~4分野)から8単位以上を習得
- 「情報社会と倫理」の習得
- 専門科目(選択科目)を16単位以上習得
- GPAに関する要件
  - Grade Point Average(優3点、良2点、可1点とした平均成績)
  - 各学習・教育の評価項目の2/3以上で2.0以上
  - 各小区分の少なくとも1個の評価項目で2.0以上

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

5

## JABEE対応教育プログラムの修了 要件(編入学生用)

- 知能情報システム学科の卒業要件を満たす。
- フレッシュマンセミナー、専門基礎科目、専門科目の必修科目、論理設計論、確率統計、記号論理学、知的インターフェイス、情報ネットワーク、ソフトウェア工学の習得
- GPAに関する要件
  - 各学習・教育の評価項目の2/3以上で2.0以上
  - 各小区分の少なくとも1個の評価項目で2.0以上
- 学習保証時間に関する要件
  - 総計が1800時間以上
  - 人文科学、社会科学等(語学教育を含む)の総計が250時間以上

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

6

## GPAに関する要件のチェック

- 修了判定用Excelワークシート
  - 学科JABEE HPよりダウンロード可能
  - 平成15年度入学生用と14年度までの入学生用で異なる。
- 基本的には、全ての科目で「良」(70点)以上の成績を獲得すればOK
  - 「不可」の場合には再履修
  - 「可」の場合には、同一評価項目をカバーする他の科目で「優」が必要(評価基準と科目の対応表で調査)

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

7

## 学習保証時間に関する要件

- 教員の教授・指導のもとに行った学習時間
- 全ての専門科目は90分×15回
  - 試験、レポート作成の時間を含む。
  - 休講した場合には、埋め合わせがある。
- 卒業研究の学習時間は420時間以上
  - 学生は「卒業研究の記録」を作成する。
- 編入学生は入学前の学習時間を算入可能
  - 大学1～2年次に対応する学年の科目のみ

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

8

## 達成度を自己点検する仕組み

- 成績配布(学期始め)
- 習得単位数のチェック(1年生に対する目安)
  - 1年終了時:33単位以上
  - 2年終了時:66単位以上
  - 3年終了時:106単位以上
- 修了判定用Excelワークシート
  - 自分のPCにファイルをダウンロード
  - 自分の成績を入力
  - GPA値によって得意・不得意分野を把握する

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

9

## 学生を支援する仕組み(その1)

- オフィスアワー:各教官の質問等対応時間
  - 教官室の場所を調べる
  - 電子メールアドレスを調べる
  - 訪問または電子メールで相談する
- 学生による授業評価アンケート
  - 授業毎に実施(学期末)
  - 無記名。コメント等も書ける。
  - 担当教官にフィードバック
- TA:Teaching Assistant
  - 演習、実験等を補助する大学院生

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

10

## 学生を支援する仕組み(その2)

- 学生相談Box
  - 2F事務室横にあります
  - 学習上、学生生活上の悩みや問題の相談
  - 大学や学科等に対する改善要望
  - 原則として、学籍番号と氏名を明記してください
- 学生生活上の相談
  - 保健管理センター(心身、セクハラ等)
  - 就職担当委員(就職関係)

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

11

## 学生からの要望の提出先

- 学生相談Boxの利用
- 電子メールの利用
  - 当該教員:学科HP参照のこと
  - 学科長:
    - 上原 健 教授(uehara@is.saga-u.ac.jp)
  - 教務委員:履修方法に関すること
    - 皆本 晃也 助教授(minamoto@is.saga-u.ac.jp)
  - 学生委員:学生生活に関すること
    - 近藤 弘樹 教授(kondo\_h@is.saga-u.ac.jp)

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

12

## 各種情報源(その1)

- 学生便覧
- 理工学部で何を学ぶか
- 全学教育科目の授業概要
- 学科JABEE HP
  - <http://www.cs.is.saga-u.ac.jp/JABEE>
- 知能情報システム学科HP
  - <http://www.is.saga-u.ac.jp/is.j.html>

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

13

## 各種情報源(その2)

- 佐賀大学HP
  - <http://www.saga-u.ac.jp/>
- オンラインシラバス
  - <http://syllabus.dl.saga-u.ac.jp/syllabus-docs/index.php>
  - 学部・学科毎の検索
  - 教員毎の検索
  - 科目名等による検索
- 教官総覧
  - <http://souran.dl.saga-u.ac.jp/>

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

14

## 情報源(その3)

- 電子図書館
  - <http://www.lib.saga-u.ac.jp/>
  - 蔵書検索、資料検索、電子ジャーナル
- JABEE HP
  - <http://www.jabee.org/>

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

15

## IT関係の職業について

- 「経済産業省 ITスキル標準」より
- 2002年12月作成 (Ver. 1.0)
- ITサービスを「職種/専門分野」毎に区分
- 職種/専門分野毎に経験・実績を記述した達成度指標を設定
- 職種/専門分野毎にスキル項目と知識項目を展開
- <http://www.meti.go.jp/report/data/g21226aj.html>

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

16

## IT関係職種/専門分野(その1)

- マーケティング
  - 市場動向を予測・分析し、戦略や計画等を立案する。
  - マーケティングマネジメント
  - 販売チャネル戦略
  - マーケットコミュニケーション
- セールス
  - 製品の販売を行う。
  - 訪問型コンサルティングセールス
  - 訪問型製品セールス
  - メディア利用型セールス

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

17

## IT関係職種/専門分野(その2)

- コンサルタント
  - ビジネス上の課題に対して、解決のための助言、提案等を行う。
  - BT (Business Transformation)
  - IT
  - パッケージ運用
- ITアーキテクト
  - ビジネス上の課題を解決するためのシステムの全体構成を設計する。
  - アプリケーション
  - データサービス
  - ネットワーク
  - セキュリティ
  - システムマネジメント

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

18

## IT関係職種/専門分野(その3)

- プロジェクトマネジメント  
プロジェクトの計画策定、遂行、進捗管理を行う。
  - システム開発、アプリケーション開発、システムインテグレーション
  - アウトソーシング
  - ネットワークサービス
  - eビジネスソリューション
  - ソフトウェア開発
- ITスペシャリスト  
システム開発上の課題に関する設計、構築、導入、テストを行う。
  - プラットフォーム
  - システム管理
  - データベース
  - ネットワーク
  - 分散コンピューティング
  - セキュリティ

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

19

## IT関係職種/専門分野(その4)

- アプリケーションスペシャリスト  
特定業種または業務に関する開発、設計、構築、導入、テスト等を行う。
  - 業務システム
  - 業務パッケージ
- ソフトウェアディベロップメント  
ソフトウェア製品の企画、仕様策定、設計、開発、テストを行う。
  - 基本ソフト
  - ミドルソフト
  - 応用ソフト

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

20

## IT関係職種/専門分野(その5)

- カスタマサービス  
顧客に対するハードウェア、ソフトウェアの導入、カスタマイズ、保守等を行う。
  - ハードウェア
  - ソフトウェア
  - ファシリティマネジメント
- オペレーション  
情報システムの運用
  - システムオペレーション
  - ネットワークオペレーション
- カスタマサポート
- エデュケーション  
人材開発を支援する。
  - 研修企画
  - インストラクション

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

21

## IT社会の進展

- 産業革命のきっかけは蒸気機関の発明
- 産業革命を本物にしたのは鉄道(蒸気機関の50年後)
  - 物流を飛躍的に向上させた。
- IT革命のきっかけはコンピュータの発明
- IT革命を本物にしそうなのはインターネット
  - 情報の流れを飛躍的に向上させた。
- IT技術者の必要性は極めて高い。

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

22

## おわりに

- IT技術者には多くの職種がある。
  - 11職種、38専門分野、レベル1~7
- キャリアパスを通過するには知識とスキルが必要。
- 知識やスキルを体系的に学び、実践することが重要。
- できるだけ多くの学生にJABEE対応教育プログラムを履修してほしい。
- 履修届締切:7月23日(水)

平成15年5月7日

フレッシュマンセミナー資料

23